目標利回り追求型債券ファンド
(愛称：つみき)

運用報告書（全体版）
第15期

（決算日　2025年２月25日）

（作成対象期間　2024年８月23日～2025年２月25日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	2017年９月29日～2027年８月20日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	下記の各ファンドの受益証券（振替受益証券を含みます。以下同じ。）
	ダイワ日本国債マザーファンド	わが国の公社債
	住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド	先進国通貨建て債券
	米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ．ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券 ロ．米国国債
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

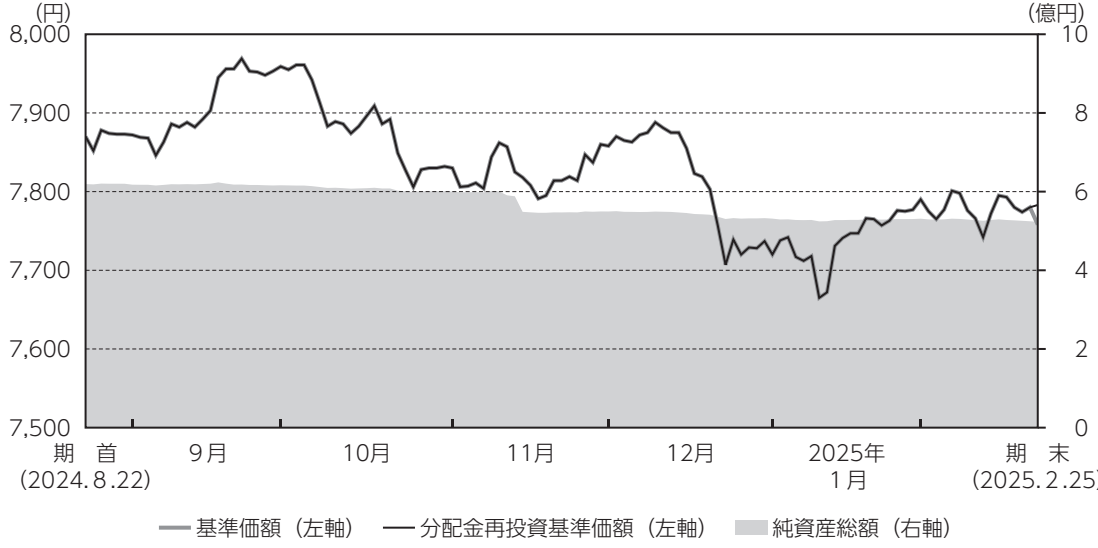
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			公社債組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
11期末(2023年２月22日)	7,585	30	△4.5	40.4	－	57.1	1,006
12期末(2023年８月22日)	7,533	15	△0.5	40.6	－	57.7	824
13期末(2024年２月22日)	7,673	10	2.0	37.7	－	56.6	725
14期末(2024年８月22日)	7,870	15	2.8	35.2	－	52.0	619
15期末(2025年２月25日)	7,758	25	△1.1	40.3	－	49.8	523

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注３）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注４）債券先物比率は買建比率－売建比率です。
（注５）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：7,870円
期　末：7,758円（分配金25円）
騰落率：△1.1％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、主に米ドル建新興国債券、米ドル建ハイイールド債券および日本国債、住宅金融支援機構債に投資した結果、保有債券からの利息収入がプラス要因となった一方で、投資している債券の多くで金利が上昇（債券価格は下落）したことや為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

目標利回り追求型債券ファンド

年月日	基準価額		公社債組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率			
	円	%	%	%	%
（期首）2024年 8 月22日	7,870	－	35.2	－	52.0
8 月末	7,872	0.0	37.8	－	54.1
9 月末	7,959	1.1	37.7	－	55.5
10月末	7,830	△0.5	40.3	－	56.2
11月末	7,858	△0.2	38.1	－	53.9
12月末	7,720	△1.9	41.2	－	55.2
2025年 1 月末	7,790	△1.0	37.0	－	54.3
（期末）2025年 2 月25日	7,783	△1.1	40.3	－	49.8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2024.8.23～2025.2.25)

■日本国債市況

国内債券市場では金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首から2024年９月にかけて、米国金利が低下（債券価格は上昇）する一方で日銀の追加利上げ観測がくすぶり、おおむね0.8％台で推移しました。10月以降は、米国金利の上昇に加えて為替相場での円安進行もあり、国内長期金利は当作成期末まで上昇基調で推移しました。特に2025年１月以降は、日銀の植田総裁・氷見野副総裁が１月の金融政策決定会合で利上げを行うかどうかを議論して判断すると発言したことで、金利上昇ペースが加速しました。

■住宅金融支援機構債市況

住宅金融支援機構債市場では、金利は上昇しました。

当作成期中、日本国債の利回りの上昇を受け、住宅金融支援機構債の利回りは上昇しました。

■米ドル建新興国債券市況

米ドル建新興国債券市場では、金利は上昇しました。

米ドル建新興国債券市場では、当作成期首より、米国のインフレ鈍化と労働市場の減速傾向などを背景にＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による利下げ期待が高まり、多くの新興国金利は低下基調となりました。しかし2024年10月に入ると、米国の雇用指標が市場予想を大きく上回ったことで大幅な利下げ織り込みがはく落したことや、米国の大統領選挙を控えて財政赤字拡大への懸念が広がったことなどの影響を受け、多くの新興国金利は上昇しました。11月には、大統領選挙前に進んでいた米国金利の上昇が一服したことを受けて、多くの新興国で金利が低下しました。しかし12月に入ると、米国の金利上昇に加えて、自国通貨安への懸念から利下げに慎重な国が増えたことなどにより、多くの国で金利が上昇しました。2025年に入ると、米国のインフレ鈍化の傾向が継続していることや中南米の通貨安が一服したことが確認されたことなどから、多くの新興国で金利は低下に転じました。

■米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市場では、金利は低下しました。

米ドル建ハイイールド債券市場では、米国国債の金利は上昇した一方で、トランプ政権での減税や規制緩和が期待されたことや経済指標が市場予想を上回ったことなどからスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したため、ハイイールド債券の金利は低下しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドは、各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

イ．日本国債
ロ．住宅金融支援機構債
ハ．先進国通貨建債券
ニ．米国住宅ローン担保証券
ホ．米ドル建新興国債券
ヘ．米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は３カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

ポートフォリオについて (2024.8.23～2025.2.25)

■当ファンド

各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

イ．日本国債
ロ．住宅金融支援機構債
ハ．先進国通貨建債券
ニ．米国住宅ローン担保証券
ホ．米ドル建新興国債券
ヘ．米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は３カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定しました。

当作成期は、「住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」、「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」、「米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」を継続保有とし、2024年11月に行った組入比率の見直しで「ダイワ日本国債マザーファンド」を除外しました。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目			当期 2024年８月23日 ～2025年２月25日
当期分配金（税込み）		**（円）**	**25**
	対基準価額比率	（%）	0.32
	当期の収益	（円）	25
	当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額		（円）	1,923

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	当期	
（ａ）経費控除後の配当等収益	✓	140.34円
（ｂ）経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
（ｃ）収益調整金		141.23
（ｄ）分配準備積立金		1,667.08
（ｅ）当期分配対象額(ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ)		1,948.67
（ｆ）分配金		25.00
（ｇ）翌期繰越分配対象額(ｅ－ｆ)		1,923.67

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドは、各投資対象ファンドの受益証券を通じて、次に掲げる内外のさまざまな債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

イ．日本国債
ロ．住宅金融支援機構債
ハ．先進国通貨建債券
ニ．米国住宅ローン担保証券
ホ．米ドル建新興国債券
ヘ．米ドル建ハイイールド債券

各投資対象ファンドの受益証券の組入比率は３カ月ごとに見直しを行い、見直しの際にコスト控除後の債券ポートフォリオの利回りを目標利回りに近づけることおよび価格変動のリスクが最小となることをめざして組入比率を決定します。

■ダイワ日本国債マザーファンド

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けおよび流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

■ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

先進国通貨建債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。組み入れる債券（国債を除く。）の格付けは、取得時においてＢＢＢ格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

１万口当りの費用の明細

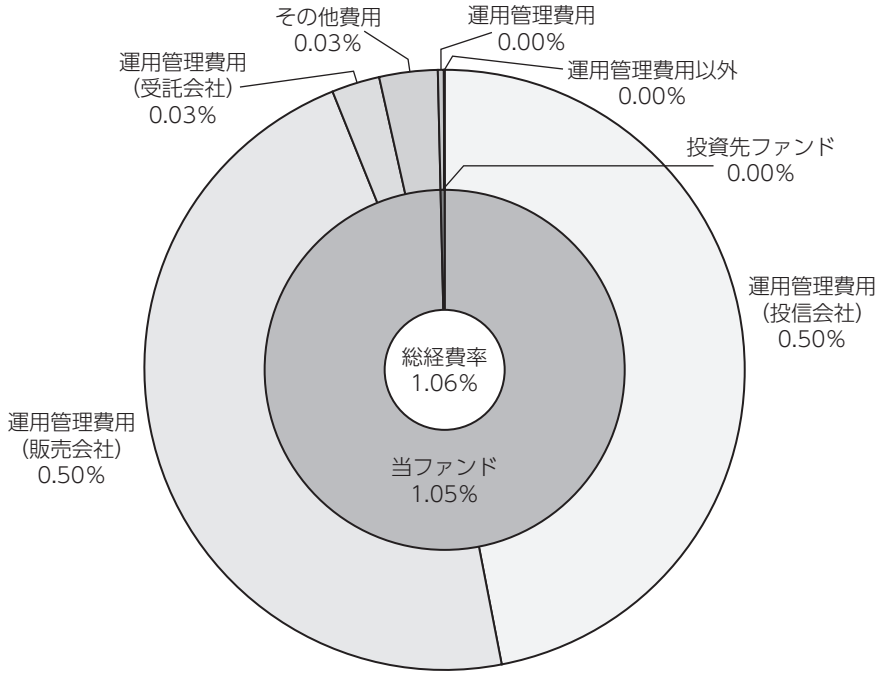
項　　目	当期 (2024.8.23～2025.2.25)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	41円	0.521%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は7,829円です。**
（投　信　会　社）	(20)	(0.254)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(20)	(0.254)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託受益証券）	(0)	(0.002)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.000)	
そ　の　他　費　用	1	0.017	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	42	0.541	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.06％です。



総経費率（①＋②＋③）	1.06%
①当ファンドの費用の比率	1.05%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

（注１）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。
（注５）①の費用は、１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注６）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注７）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注８）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国内	住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	－	－	31,064.001	29,000

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	26,682	23,645	37,207	33,213
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,204	1,429	43,599	51,758
ダイワ日本国債マザーファンド	－	－	17,965	21,749

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当ファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワ日本国債マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

決算期	当期					
区分	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	6,380	－	－	12,632	1,180	9.3
コール・ローン	44,833	－	－	－	－	－

（注）平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	口数	評価額	比率
	千口	千円	%
国内投資信託受益証券			
住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）	19,250.687	17,901	3.4

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	262,693	252,168	222,513
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	261,151	218,756	260,539
ダイワ日本国債マザーファンド	17,965	−	−

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年２月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	17,901	3.4
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	222,513	42.0
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	260,539	49.2
コール・ローン等、その他	28,445	5.4
投資信託財産総額	529,399	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、２月25日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝150.23円、１カナダ・ドル＝105.26円、１オーストラリア・ドル＝95.25円、１シンガポール・ドル＝112.15円、１イギリス・ポンド＝189.59円、１デンマーク・クローネ＝21.07円、１スウェーデン・クローネ＝14.09円、１メキシコ・ペソ＝7.333円、１オフショア人民元＝20.687円、１ポーランド・ズロチ＝37.905円、１ユーロ＝157.19円です。
（注３）新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（350,312千円）の投資信託財産総額（362,250千円）に対する比率は、96.7%です。
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（284,827千円）の投資信託財産総額（304,117千円）に対する比率は、93.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年２月25日現在

項目	当期末
(A) 資産	**529,399,154円**
コール・ローン等	6,245,311
投資信託受益証券（評価額）	17,901,213
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（評価額）	222,513,364
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（評価額）	260,539,266
未収入金	22,200,000
(B) 負債	**6,276,644**
未払収益分配金	1,685,852
未払解約金	1,598,691
未払信託報酬	2,968,127
その他未払費用	23,974
(C) 純資産総額(A－B)	**523,122,510**
元本	674,341,088
次期繰越損益金	△151,218,578
(D) 受益権総口数	**674,341,088口**
１万口当り基準価額(C／D)	**7,758円**

＊期首における元本額は786,729,100円、当作成期間中における追加設定元本額は2,739,203円、同解約元本額は115,127,215円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は7,758円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は151,218,578円です。

■損益の状況

当期　自2024年８月23日　至2025年２月25日

項目	当期
(A) 配当等収益	**107,593円**
受取配当金	100,629
受取利息	6,964
(B) 有価証券売買損益	**△ 3,021,536**
売買益	3,279,106
売買損	△ 6,300,642
(C) 信託報酬等	**△ 2,992,101**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 5,906,044**
(E) 前期繰越損益金	**△132,239,710**
(F) 追加信託差損益金	**△ 11,386,972**
(配当等相当額)	(9,524,233)
(売買損益相当額)	(△ 20,911,205)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△149,532,726**
(H) 収益分配金	**△ 1,685,852**
次期繰越損益金(G＋H)	**△151,218,578**
追加信託差損益金	△ 11,386,972
(配当等相当額)	(9,524,233)
(売買損益相当額)	(△ 20,911,205)
分配準備積立金	120,196,814
繰越損益金	△260,028,420

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,463,953円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	9,524,233
(d) 分配準備積立金	112,418,713
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	131,406,899
(f) 分配金	1,685,852
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	129,721,047
(h) 受益権総口数	674,341,088口

収益分配金のお知らせ	
１万口当り分配金（税込み）	**25円**

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」の決算日（2024年５月８日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年２月25日）現在における新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND（ハンガリー） 6.125% 2028/5/22	30,718	KSA SUKUK LTD（ケイマン諸島） 4.511% 2033/5/22	29,268
SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)（サウジアラビア） 5% 2053/1/18	26,947	ARAB REP EGYPT（エジプト） 7.5% 2061/2/16	21,480
Romanian Government International Bond（ルーマニア） 4% 2051/2/14	4,255		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年２月25日現在における新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（409,264千口）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区分	2025年２月25日現在							
	額面金額	評価額		組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	2,627	2,280	342,524	94.8	20.2	77.2	17.6	－

（注１）邦貨換算金額は、2025年２月25日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2025年2月25日現在								
区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	200	213	32,095	2027/09/24
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.1250	200	204	30,693	2028/05/22
	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	120	113	16,988	2054/03/18
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	174	26,266	2031/09/12
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	156	23,475	2032/04/22
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	50	27	4,094	2060/12/01
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	163	24,599	2033/07/27
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	128	19,234	2041/01/21
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT O	国債証券	4.0500	200	191	28,833	2032/07/07
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	5.0000	200	173	25,998	2053/01/18
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	150	22,537	2041/08/14
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	200	188	28,277	2035/02/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	7	6	918	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.0000	200	136	20,521	2038/01/09
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	100	63	9,481	2051/02/14
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	200	189	28,507	2030/10/15
合計 銘柄数	16銘柄						
合計 金額				2,627	2,280	342,524	

（注1）邦貨換算金額は、2025年2月25日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド」の決算日（2024年５月８日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2025年２月25日）現在における米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

買				売			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP（アメリカ）	2.4	27,493	11,455	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP（アメリカ）	6.6	80,168	12,146

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年２月25日現在における米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド（253,881千口）の内容です。

外国投資信託受益証券

銘柄		2025年２月25日現在		
		口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
（アメリカ）		千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		23.5	1,874	281,549
合計	口数、金額	23.5	1,874	281,549
	銘柄数<比率>	1銘柄		<93.1%>

（注１）邦貨換算金額は、2025年２月25日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（目標利回り追求型債券ファンド）が投資対象としている「住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）」の決算日（2024年９月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）の主要投資対象である住宅金融支援機構債マザーファンドの2025年２月25日現在における組入資産の内容等を掲載いたしました。

■住宅金融支援機構債マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2024年８月23日から2025年２月25日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金　額	銘	柄	金　額
		千円			千円
			108 住宅機構RMBS 0.34% 2051/5/10		53,967

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年２月25日現在における住宅金融支援機構債マザーファンド（1,530,540千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2025年２月25日現在							
区　分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券（除く金融債券）	1,583,967	1,461,651	99.3	－	99.3	－	－

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2025年２月25日現在						
区　分	銘　柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
特殊債券（除く金融債券）	100 住宅機構RMBS	0.8400	143,472	136,700	2050/09/10	
	103 住宅機構RMBS	0.8600	103,286	98,276	2050/12/10	
	107 住宅機構RMBS	0.4800	558,480	515,644	2051/04/10	
	108 住宅機構RMBS	0.3400	518,148	474,727	2051/05/10	
	172 住宅機構RMBS	0.3100	83,779	74,161	2056/09/10	
	177 住宅機構RMBS	0.4000	85,919	76,811	2057/02/10	
	194 住宅機構RMBS	0.9400	90,883	85,330	2058/07/10	
合　計	銘柄数	7銘柄				
	金　額		1,583,967	1,461,651		

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ日本国債マザーファンド

運用報告書　第19期（決算日　2024年３月11日）

（作成対象期間　2023年３月11日～2024年３月11日）

ダイワ日本国債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

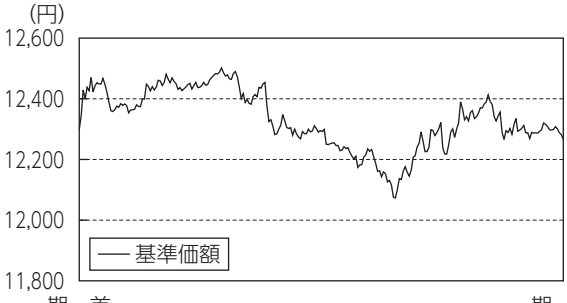
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の国債を投資対象とし、残存期間の異なる債券の利息収入を幅広く確保することをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の公社債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス(DBI)国債指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2023年3月10日	12,298	−	12,458	−	99.1	−
3月末	12,422	1.0	12,641	1.5	99.4	−
4月末	12,448	1.2	12,675	1.7	99.4	−
5月末	12,439	1.1	12,658	1.6	99.2	−
6月末	12,466	1.4	12,689	1.9	99.3	−
7月末	12,325	0.2	12,480	0.2	98.9	−
8月末	12,294	△0.0	12,382	△0.6	98.8	−
9月末	12,211	△0.7	12,290	△1.3	99.4	−
10月末	12,076	△1.8	12,084	△3.0	99.3	−
11月末	12,296	△0.0	12,350	△0.9	98.9	−
12月末	12,335	0.3	12,401	△0.5	99.3	−
2024年1月末	12,283	△0.1	12,304	△1.2	98.7	−
2月末	12,298	0.0	12,347	△0.9	98.7	−
(期末)2024年3月11日	12,266	△0.3	12,297	△1.3	98.5	−

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）国債指数は、同指数の原データに基づき、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注5) 債券先物比率は買建比率−売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,298円　期末：12,266円　騰落率：△0.3%

【基準価額の主な変動要因】

主としてわが国の国債に投資した結果、金利の上昇により投資している債券価格が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内債券市況は、当作成期首より、欧米の金融システム不安を背景に金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、その後は当局の迅速な対応が評価されたことなどから、金利は上昇に転じました。2023年7月以降も、米国金利の上昇や日銀が長短金利操作の運用の柔軟化を決定したことを受けて、国内金利は上昇基調となりましたが、11月に入ると、米国金利が低下したことから、国内金利も低下に転じました。当作成期末にかけては、日銀の金融政策正常化観測を背景に、金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

運用の基本方針に基づき、当作成期を通じてわが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して残存15年以上の国債の組み入れがないという特徴があります。参考指数は国内債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

運用の基本方針に基づき、わが国の国債の組入比率を高位に保ちつつ、１年ごとの残存期間（残存１年未満、残存１年以上２年未満、…、残存14年以上15年未満など、全15区分）の各投資金額がほぼ同程度となるような運用（ラダー型運用）を行ってまいります。

■１万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	−円
有価証券取引税	−
その他費用	−
合計	−

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2023年３月11日から2024年３月11日まで）

		買　付　額	売　付　額
		千円	千円
国内	国債証券	15,356,160	29,591,816 (6,600,000)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2023年３月11日から2024年３月11日まで）

当期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
106 20年国債 2.2% 2028/9/20	3,556,559	102 20年国債 2.4% 2028/6/20	3,411,342
29 30年国債 2.4% 2038/9/20	3,285,632	23 30年国債 2.5% 2036/6/20	2,942,744
28 30年国債 2.5% 2038/3/20	3,194,558	145 20年国債 1.7% 2033/6/20	2,821,550
143 20年国債 1.6% 2033/3/20	2,465,570	121 20年国債 1.9% 2030/9/20	2,103,148
22 30年国債 2.5% 2036/3/20	1,852,710	19 30年国債 2.3% 2035/6/20	1,653,144
116 20年国債 2.2% 2030/3/20	686,406	1 30年国債 2.8% 2029/9/20	1,489,432
86 20年国債 2.3% 2026/3/20	213,004	15 30年国債 2.5% 2034/6/20	1,430,835
68 20年国債 2.2% 2024/3/20	101,721	70 20年国債 2.4% 2024/6/20	1,426,844
		140 20年国債 1.7% 2032/9/20	1,419,025
		95 20年国債 2.3% 2027/6/20	1,404,173

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	78,785,000	86,864,083	98.5	－	65.5	19.8	13.2

（注１）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注３）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	当期末			
		年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	68 20年国債	2.2000	3,125,000	3,126,593	2024/03/20
	70 20年国債	2.4000	2,638,000	2,655,912	2024/06/20
	75 20年国債	2.1000	3,374,000	3,444,820	2025/03/20
	80 20年国債	2.1000	2,373,000	2,433,843	2025/06/20
	86 20年国債	2.3000	3,400,000	3,544,840	2026/03/20
	88 20年国債	2.3000	2,160,000	2,263,183	2026/06/20
	94 20年国債	2.1000	3,600,000	3,804,876	2027/03/20
	95 20年国債	2.3000	1,805,000	1,926,404	2027/06/20
	101 20年国債	2.4000	3,460,000	3,750,224	2028/03/20
	106 20年国債	2.2000	2,000,000	2,166,280	2028/09/20
	110 20年国債	2.1000	3,000,000	3,256,680	2029/03/20
	1 30年国債	2.8000	2,250,000	2,546,077	2029/09/20
	116 20年国債	2.2000	2,700,000	2,989,278	2030/03/20
	121 20年国債	1.9000	2,600,000	2,845,310	2030/09/20
	125 20年国債	2.2000	2,300,000	2,573,953	2031/03/20
	130 20年国債	1.8000	3,000,000	3,279,300	2031/09/20
	134 20年国債	1.8000	2,400,000	2,629,464	2032/03/20
	140 20年国債	1.7000	2,900,000	3,158,738	2032/09/20
	143 20年国債	1.6000	2,200,000	2,379,124	2033/03/20
	12 30年国債	2.1000	3,100,000	3,490,693	2033/09/20
	15 30年国債	2.5000	1,100,000	1,283,623	2034/06/20
	16 30年国債	2.5000	3,900,000	4,556,916	2034/09/20
	19 30年国債	2.3000	1,100,000	1,266,694	2035/06/20
	20 30年国債	2.5000	3,800,000	4,462,872	2035/09/20
	22 30年国債	2.5000	1,500,000	1,764,180	2036/03/20
	24 30年国債	2.5000	3,300,000	3,887,796	2036/09/20
	26 30年国債	2.4000	2,000,000	2,333,340	2037/03/20
	27 30年国債	2.5000	2,900,000	3,418,259	2037/09/20
	28 30年国債	2.5000	2,400,000	2,828,784	2038/03/20
	29 30年国債	2.4000	2,400,000	2,796,024	2038/09/20
合計 銘柄数	30銘柄				
合計 金額			78,785,000	86,864,083	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年３月11日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	86,864,083	98.4
コール・ローン等、その他	1,421,718	1.6
投資信託財産総額	88,285,802	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年３月11日現在

項目	当期末
(A) 資産	**88,285,802,456円**
コール・ローン等	651,462,207
公社債(評価額)	86,864,083,550
未収利息	769,179,988
前払費用	1,076,711
(B) 負債	**84,259,476**
未払解約金	84,259,476
(C) 純資産総額(A－B)	**88,201,542,980**
元本	71,907,254,087
次期繰越損益金	16,294,288,893
(D) 受益権総口数	**71,907,254,087口**
１万口当り基準価額(C／D)	**12,266円**

＊期首における元本額は90,150,386,939円、当作成期間中における追加設定元本額は950,205,863円、同解約元本額は19,193,338,715円です。

＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）	260,532,474円
６資産バランスファンド（分配型）	210,305,067円
６資産バランスファンド（成長型）	169,124,729円
ダイワ日本国債ファンド（毎月分配型）	65,745,937,522円
世界６資産均等分散ファンド（毎月分配型）	56,288,185円
ダイワ日本国債ファンド（年１回決算型）	5,458,412,369円
目標利回り追求型債券ファンド	6,653,741円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は12,266円です。

■損益の状況

当期　自2023年３月11日　至2024年３月11日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,998,961,426円**
受取利息	1,999,096,920
支払利息	△ 135,494
(B) 有価証券売買損益	**△ 2,174,462,910**
売買益	147,188,000
売買損	△ 2,321,650,910
(C) 当期損益金(A＋B)	**△ 175,501,484**
(D) 前期繰越損益金	**20,718,832,870**
(E) 解約差損益金	**△ 4,469,997,828**
(F) 追加信託差損益金	**220,955,335**
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	**16,294,288,893**
次期繰越損益金(G)	**16,294,288,893**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

運用報告書　第10期（決算日　2024年６月17日）

（作成対象期間　2023年６月16日～2024年６月17日）

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

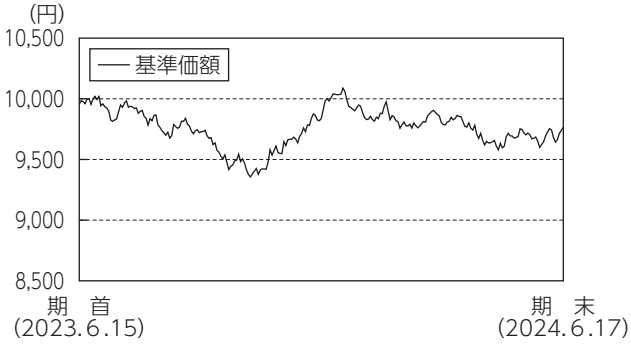
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建て債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下とします。

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2023年6月15日	9,956	−	9,377	−	98.7	−
6月末	9,942	△0.1	9,365	△0.1	101.8	−
7月末	9,896	△0.6	9,320	△0.6	96.1	−
8月末	9,813	△1.4	9,246	△1.4	99.8	6.3
9月末	9,505	△4.5	8,995	△4.1	98.6	6.7
10月末	9,421	△5.4	8,949	△4.6	97.5	−
11月末	9,760	△2.0	9,210	△1.8	96.9	△14.6
12月末	10,061	1.1	9,463	0.9	95.8	1.6
2024年1月末	9,878	△0.8	9,302	△0.8	100.5	6.2
2月末	9,774	△1.8	9,200	△1.9	100.6	4.3
3月末	9,855	△1.0	9,256	△1.3	99.0	4.4
4月末	9,633	△3.2	9,078	△3.2	101.5	9.7
5月末	9,623	△3.3	9,060	△3.4	98.5	11.1
(期末)2024年6月17日	9,766	△1.9	9,190	△2.0	97.3	11.0

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債)を除きます。
(注6) 債券先物比率は買建比率−売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首:9,956円　期末:9,766円　騰落率:△1.9%

【基準価額の主な変動要因】

債券からの利息収入がプラス要因となった一方で、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、米国では金利は上昇(債券価格は下落)した一方で、欧州などでは金利はおおむね低下(債券価格は上昇)しました。

当作成期首より、FOMC(米国連邦公開市場委員会)において今後の政策金利がこれまで想定されていたよりも高い水準で維持される可能性が示唆されたことなどから、グローバルに金利は上昇し、特に米国で大きく金利は上昇しました。2023年11月以降は、FOMCにおいて今後の政策金利の見通しが下方修正されたことなどを受けて金利は低下しましたが、2024年1月以降は、米国の経済指標に堅調なものがみられたことなどを受け、金利は上昇傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く。)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

組み入れる債券(国債を除く。)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

参考指数は先進国の海外債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

先進国通貨建て債券に投資し、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジを行うことにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

組み入れる債券(国債を除く)の格付けは、取得時においてBBB格相当以上とし、対円で為替ヘッジを行うことを前提に、各国の長短金利の状況、信用環境、流動性等を考慮しポートフォリオを構築します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	1円
(先物・オプション)	(1)
有価証券取引税	−
その他費用	1
(保管費用)	(1)
(その他)	(0)
合計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
(1) 公　社　債

(2023年6月16日から2024年6月17日まで)

			買　付　額	売　付　額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 147,425	千アメリカ・ドル 144,464 (15,000)
		特殊債券	210,520	199,691 (470)
		社債券	33,071	14,930 (－)
	カナダ	地方債証券	千カナダ・ドル －	千カナダ・ドル 1,798 (－)
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 25,343	千オーストラリア・ドル － (－)
		社債券	1,008	17,417 (－)
	シンガポール	国債証券	千シンガポール・ドル －	千シンガポール・ドル 7,712 (－)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 2,212	千イギリス・ポンド 4,268 (－)
	デンマーク	国債証券	千デンマーク・クローネ －	千デンマーク・クローネ 71,539 (－)
	中国	国債証券	千オフショア人民元 40,291	千オフショア人民元 40,454 (－)
	ユーロ (オランダ)	国債証券	千ユーロ －	千ユーロ 3,245 (－)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 9,905	千ユーロ 4,594 (－)
外国	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 2,060	千ユーロ 2,019 (－)
	ユーロ (スペイン)	国債証券	千ユーロ 37,401	千ユーロ 10,380 (－)
	ユーロ (イタリア)	国債証券	千ユーロ 47,226	千ユーロ 39,731 (－)
	ユーロ (その他)	特殊債券	千ユーロ －	千ユーロ 3,150 (－)
		社債券	1,992	－ (－)
	ユーロ (ユーロ　通貨計)	国債証券	千ユーロ 96,594	千ユーロ 59,971 (－)
		特殊債券	－	3,150 (－)
		社債券	1,992	－ (－)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2023年6月16日から2024年6月17日まで)

種　類　別		買　建		売　建	
		新規買付額	決　済　額	新規売付額	決　済　額
外国	債券先物取引	百万円 31,358	百万円 24,987	百万円 27,726	百万円 25,795

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公　社　債

(2023年6月16日から2024年6月17日まで)

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
ITALIAN GOVERNMENT BOND（イタリア） 3.7% 2030/6/15	4,072,552	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 4.25% 2025/5/31	2,978,599
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 0.25% 2024/5/15	3,827,015	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 3.375% 2033/5/15	2,808,914
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 4.25% 2025/5/31	2,927,976	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 0.75% 2028/1/31	2,657,225
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 3.25% 2024/8/31	2,493,145	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 1.875% 2041/2/15	2,283,404
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND（アメリカ） 4.5% 2033/11/15	2,304,715	ITALIAN GOVERNMENT BOND（イタリア） 3.7% 2030/6/15	2,261,485
United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.75% 2028/2/15	2,285,695	United States Treasury Note/Bond（アメリカ） 2.75% 2028/2/15	2,196,102
GINNIE MAE II POOL MA9173（アメリカ） 6.5% 2053/9/20	2,193,269	GINNIE MAE II POOL MA9173（アメリカ） 6.5% 2053/9/20	2,142,298
GINNIE MAE II POOL MA9017（アメリカ） 5.5% 2053/7/20	1,969,879	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro（イタリア） 4.5% 2026/3/1	2,065,969
GINNIE MAE II POOL MA9106（アメリカ） 5.5% 2053/8/20	1,955,694	GINNIE MAE II POOL MA9106（アメリカ） 5.5% 2053/8/20	1,976,037
SPANISH GOVERNMENT BOND（スペイン） 3.55% 2033/10/31	1,924,316	GINNIE MAE II POOL MA9017（アメリカ） 5.5% 2053/7/20	1,956,845

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当期末							
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	154,500	144,768	22,805,411	53.0	−	31.2	11.3	10.5
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル						
カナダ	1,000	799	91,741	0.2	−	0.2	−	−
	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル						
オーストラリア	41,500	35,173	3,663,983	8.5	−	6.7	1.9	−
	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド						
イギリス	6,250	4,901	979,734	2.3	−	1.1	0.7	0.5
	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ						
メキシコ	20,000	18,079	153,874	0.4	−	0.2	0.2	−
	千オフショア人民元	千オフショア人民元						
中国	1,000	1,046	22,674	0.1	−	0.1	−	−
	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ						
ポーランド	2,000	1,544	59,494	0.1	−	0.1	−	−
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
（オランダ）	300	295	49,804	0.1	−	−	−	0.1
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
（ベルギー）	7,200	7,050	1,188,918	2.8	−	2.8	−	−
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
（スペイン）	34,200	33,700	5,683,194	13.2	−	11.2	2.0	−
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
（イタリア）	40,300	40,631	6,852,057	15.9	−	11.3	2.0	2.6
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
（その他）	2,000	1,994	336,335	0.8	−	−	0.8	−
ユーロ								
（小計）	84,000	83,671	14,110,309	32.8	−	25.2	4.8	2.7
合計	−	−	41,887,226	97.3	−	64.8	18.8	13.7

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	1,000	945	149,002	2028/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.2500	10,000	6,605	1,040,485	2052/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.2500	14,700	14,632	2,305,015	2024/08/31
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	3.8750	9,500	8,767	1,381,182	2043/05/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	3,500	3,368	530,679	2053/08/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	14,500	14,815	2,333,957	2033/11/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.3750	1,000	996	156,926	2026/12/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.1250	2,000	1,981	312,098	2027/02/15
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.6250	4,700	4,687	738,421	2026/02/28
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.2500	7,000	7,001	1,102,941	2029/02/28
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.5000	4,000	3,837	604,442	2029/04/22
	GINNIE MAE II 2.00000 07/24 TBA	特殊債券	2.0000	8,500	6,971	1,098,144	2054/07/01
	GINNIE MAE II 2.50000 07/24 TBA	特殊債券	2.5000	4,000	3,407	536,723	2054/07/01
	GINNIE MAE II 3.00000 07/24 TBA	特殊債券	3.0000	4,000	3,530	556,200	2054/07/01
	GINNIE MAE II 3.50000 07/24 TBA	特殊債券	3.5000	6,500	5,917	932,250	2054/07/01
	JPMorgan Chase & Co	社債券	2.3010	1,000	989	155,814	2025/10/15
	TORONTO-DOMINION BANK/THE	社債券	2.4500	1,000	835	131,569	2032/01/12
	AT&T INC	社債券	4.3000	2,000	1,925	303,364	2030/02/15
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社債券	5.5000	2,000	2,027	319,313	2028/06/15
	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	社債券	3.3750	1,000	931	146,660	2029/08/15
	AMERICAN EXPRESS CO	社債券	5.2820	2,000	2,017	317,782	2029/07/27
	MIZUHO FINANCIAL GROUP INC	社債券	4.2540	2,000	1,930	304,187	2029/09/11
	SUMITOMO MITSUI FINANCE & LEASING CO LTD	社債券	5.1090	1,600	1,590	250,540	2029/01/23
	BNP PARIBAS SA	社債券	5.4970	2,000	2,002	315,387	2030/05/20
	CREDIT AGRICOLE SA	社債券	5.3350	1,500	1,494	235,444	2030/01/10
	ORACLE CORP	社債券	4.9000	2,000	1,961	309,067	2033/02/06
	MITSUBISHI UFJ FINANCIAL GROUP INC	社債券	2.3090	3,000	2,497	393,492	2032/07/20
	STATE STREET CORP	社債券	4.1640	2,000	1,876	295,639	2033/08/04
	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社債券	1.9020	2,500	2,200	346,688	2028/09/17
	SUMITOMO MITSUI FINANCIAL GROUP INC	社債券	3.0400	1,000	909	143,316	2029/07/16
	HSBC HOLDINGS PLC	社債券	4.5830	1,000	970	152,939	2029/06/19
	HSBC HOLDINGS PLC	社債券	5.5460	2,000	2,015	317,448	2030/03/04
	LLOYDS BANKING GROUP PLC	社債券	2.4380	2,000	1,958	308,506	2026/02/05
	VERIZON COMMUNICATIONS INC	社債券	2.5500	1,000	857	135,059	2031/03/21
	MARRIOTT INTERNATIONAL INC	社債券	2.8500	2,000	1,726	272,016	2031/04/15
	AMGEN INC	社債券	5.2500	2,000	1,996	314,433	2025/03/02
	ABBVIE INC	社債券	5.4000	2,000	2,038	321,118	2054/03/15
	CITIGROUP INC	社債券	3.8750	500	492	77,650	2025/03/26
	CITIGROUP INC	社債券	3.8870	2,000	1,934	304,672	2028/01/10
	CITIGROUP INC	社債券	3.2000	500	477	75,188	2026/10/21
	BANK OF AMERICA CORP.	社債券	3.5930	3,000	2,862	450,912	2028/07/21
	WELLS FARGO & CO	社債券	5.1980	2,000	2,001	315,258	2030/01/23
	MORGAN STANLEY	社債券	3.8750	1,000	978	154,162	2026/01/27
	MORGAN STANLEY	社債券	4.2100	2,000	1,948	306,978	2028/04/20
	GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社債券	3.5000	2,000	1,967	309,959	2025/04/01
	GOLDMAN SACHS GROUP INC.	社債券	4.2230	1,000	966	152,292	2029/05/01
	CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE/CANAD	社債券	6.0920	2,000	2,103	331,402	2033/10/03
	ROYAL BANK OF CANADA	社債券	3.8750	2,000	1,857	292,596	2032/05/04
	BPCE SA	社債券	3.3750	1,000	960	151,271	2026/12/02
	ABN AMRO Bank NV	社債券	4.8000	1,000	983	154,863	2026/04/18

区分		銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
		BANCO SANTANDER SA	社債券	5.5880	1,000	1,015	159,940	2028/08/08
通貨小計	銘柄数	51銘柄						
	金額				154,500	144,768	22,805,411	
					千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		
カナダ		BRITISH COLUMBIA	地方債証券	2.9500	1,000	799	91,741	2050/06/18
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,000	799	91,741	
					千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		
オーストラリア		NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	8,000	6,822	710,672	2031/03/20
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	7,000	5,816	605,891	2030/11/20
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000	16,500	13,015	1,355,827	2033/08/22
		JPMorgan Chase & Co	社債券	4.2150	2,000	1,911	199,112	2029/05/22
		BNP PARIBAS SA	社債券	5.2880	1,000	1,007	104,960	2029/02/15
		Credit Agricole SA	社債券	4.2000	2,000	1,827	190,416	2034/05/29
		Societe Generale SA	社債券	4.7000	1,000	952	99,268	2028/09/20
		Societe Generale SA	社債券	4.8750	2,000	1,948	203,002	2026/10/13
		VERIZON COMMUNICATIONS INC	社債券	2.3500	1,000	908	94,623	2028/03/23
		AusNet Services Holdings Pty Ltd	社債券	4.2000	1,000	961	100,207	2028/08/21
通貨小計	銘柄数	10銘柄						
	金額				41,500	35,173	3,663,983	
					千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		
イギリス		United Kingdom Gilt	国債証券	0.6250	2,200	903	180,524	2050/10/22
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	3.7500	550	474	94,813	2053/10/22
		UNITED KINGDOM GILT	国債証券	4.7500	800	826	165,188	2043/10/22
		Cooperatieve Rabobank UA	社債券	5.2500	1,500	1,491	298,030	2027/09/14
		Aegon NV	社債券	6.6250	200	227	45,483	2039/12/16
		InterContinental Hotels Group PLC	社債券	3.7500	1,000	979	195,694	2025/08/14
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金額				6,250	4,901	979,734	
					千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	7.5000	10,000	9,249	78,718	2027/06/03
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	10,000	8,830	75,156	2031/05/29
通貨小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				20,000	18,079	153,874	
					千オフショア人民元	千オフショア人民元		
中国		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8800	1,000	1,046	22,674	2033/02/25
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				1,000	1,046	22,674	
					千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		
ポーランド		Poland Government Bond	国債証券	1.2500	2,000	1,544	59,494	2030/10/25
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				2,000	1,544	59,494	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（オランダ）		BMW FINANCE NV	社債券	1.0000	300	295	49,804	2025/01/21
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				300	295	49,804	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（ベルギー）		BELGIUM GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	3,000	3,008	507,382	2033/06/22
		BELGIUM GOVERNMENT BOND	国債証券	3.3000	4,200	4,041	681,535	2054/06/22
国小計	銘柄数	2銘柄						
	金額				7,200	7,050	1,188,918	

ネオ・ヘッジ付債券マザーファンド

区分		銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ユーロ（スペイン）		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.4000	5,500	5,179	873,389	2028/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	1,500	816	137,721	2050/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2500	7,000	6,302	1,062,845	2030/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.4500	2,700	2,596	437,843	2043/07/30
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5500	9,500	9,734	1,641,587	2033/10/31
		SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.7000	8,000	9,071	1,529,807	2041/07/30
国小計	銘柄数	6銘柄						
	金額				34,200	33,700	5,683,194	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（イタリア）		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	0.6000	3,000	2,442	411,894	2031/08/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.4500	2,700	2,759	465,436	2043/09/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	1,500	1,532	258,451	2053/10/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.7000	11,500	11,604	1,956,911	2030/06/15
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.3500	10,100	10,529	1,775,618	2033/11/01
		ITALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.1000	5,000	5,147	868,116	2029/02/01
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券	4.5000	6,500	6,615	1,115,627	2026/03/01
国小計	銘柄数	7銘柄						
	金額				40,300	40,631	6,852,057	
					千ユーロ	千ユーロ		
ユーロ（その他）		ASAHI GROUP HOLDINGS LTD	社債券	3.3840	2,000	1,994	336,335	2029/04/16
国小計	銘柄数	1銘柄						
	金額				2,000	1,994	336,335	
通貨小計	銘柄数	17銘柄						
	金額				84,000	83,671	14,110,309	
合計	銘柄数	89銘柄						
	金額						41,887,226	

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末 買建額	当期末 売建額
		百万円	百万円
外国	US 10YR NOTE (CBT)(アメリカ)	－	698
	US 5YR NOTE (CBT)(アメリカ)	505	－
	US 2YR NOTE (CBT)(アメリカ)	6,123	－
	EURO-BOBL FUTURE(ドイツ)	－	1,184

（注1）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月17日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	41,887,226	84.4
コール・ローン等、その他	7,720,141	15.6
投資信託財産総額	49,607,367	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.53円、1カナダ・ドル＝114.69円、1オーストラリア・ドル＝104.17円、1シンガポール・ドル＝116.47円、1イギリス・ポンド＝199.87円、1デンマーク・クローネ＝22.60円、1スウェーデン・クローネ＝14.97円、1メキシコ・ペソ＝8.51円、1オフショア人民元＝21.658円、1ポーランド・ズロチ＝38.519円、1ユーロ＝168.64円です。
（注3）当期末における外貨建純資産（39,747,279千円）の投資信託財産総額（49,607,367千円）に対する比率は、80.1％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年６月17日現在

項目	当期末
(A) 資産	**88,426,680,724円**
コール・ローン等	3,281,107,386
公社債(評価額)	41,887,226,012
未収入金	42,383,043,279
未収利息	410,230,089
前払費用	109,682,623
差入委託証拠金	355,391,335
(B) 負債	**45,388,730,581**
未払金	45,388,652,581
未払解約金	78,000
(C) 純資産総額(A－B)	**43,037,950,143**
元本	44,068,149,828
次期繰越損益金	△ 1,030,199,685
(D) 受益権総口数	**44,068,149,828口**
１万口当り基準価額(C／D)	**9,766円**

＊期首における元本額は32,725,883,624円、当作成期間中における追加設定元本額は24,694,938,266円、同解約元本額は13,352,672,062円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
ネオ・ヘッジ付債券ファンド（ＦＯＦｓ用）（適格機関投資家専用） 43,073,850,156円
四国アライアンス　地域創生ファンド（年１回決算型） 829,295,238円
四国アライアンス　地域創生ファンド（年２回決算型） 165,004,434円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,766円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,030,199,685円です。

■損益の状況

当期　自2023年６月16日　至2024年６月17日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,274,400,624円**
受取利息	1,259,132,805
その他収益金	15,428,403
支払利息	△ 160,584
(B) 有価証券売買損益	**△2,207,706,572**
売買益	7,591,220,645
売買損	△9,798,927,217
(C) 先物取引等損益	**△ 82,706,333**
取引益	222,354,228
取引損	△ 305,060,561
(D) その他費用	**△ 5,061,442**
(E) 当期損益金(A＋B＋C＋D)	**△1,021,073,723**
(F) 前期繰越損益金	**△ 143,942,145**
(G) 解約差損益金	**590,434,476**
(H) 追加信託差損益金	**△ 455,618,293**
(I) 合計(E＋F＋G＋H)	**△1,030,199,685**
次期繰越損益金(I)	**△1,030,199,685**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書　第７期（決算日　2024年８月22日）

（作成対象期間　2023年８月23日～2024年８月22日）

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

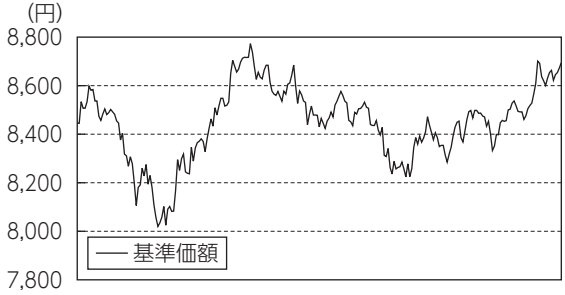
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ．ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券 ロ．米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率		
	円	%	%	%
（期首）2023年８月22日	8,445	－	99.1	－
８月末	8,581	1.6	99.2	－
９月末	8,307	△1.6	97.3	－
10月末	8,082	△4.3	96.6	－
11月末	8,463	0.2	94.7	－
12月末	8,739	3.5	91.2	－
2024年１月末	8,611	2.0	94.4	－
２月末	8,454	0.1	96.3	－
３月末	8,511	0.8	96.2	－
４月末	8,278	△2.0	99.0	－
５月末	8,318	△1.5	98.2	－
６月末	8,453	0.1	100.0	－
７月末	8,528	1.0	94.1	－
（期末）2024年８月22日	8,695	3.0	89.2	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注３）債券先物比率は買建比率－売建比率です。
（注４）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,445円　期末：8,695円　騰落率：3.0%

【基準価額の主な変動要因】

ジニーメイ債（※）に投資し、為替変動リスクを低減するため為替ヘッジを行った結果、為替ヘッジコストはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や価格上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ジニーメイ債とは、ジニーメイ（米国政府抵当金庫）が保証する米国住宅ローン担保証券をさします。

◆投資環境について

○ジニーメイ債券市況

ジニーメイ債の金利は低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）が政策金利の据え置きを発表したものの、金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことから、金利は上昇（債券価格は下落）しました。しかし2023年11月は、ＦＲＢが政策金利を据え置いたことや、雇用およびインフレ関連指標が市場予想を下回る結果となったことなどから、金利は大きく低下しました。2024年に入ってからは、市場予想を上回る経済指標などを受けて過度な利下げ織り込みが後退したことで、金利は長期主導で上昇しました。しかし５月に入ると、経済指標の下振れなどから金利は再度低下に転じ、７月以降は、雇用統計などの各種経済指標が予想を下振れたことで年内の利下げ織り込みが加速し、金利は低下基調が強まりました。

ジニーメイ債の対米国債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。需給悪化によりスプレッドが大きく拡大する局面もありましたが、市場が落ち着きを取り戻したことや利回り水準の妙味から、スプレッドは緩やかに縮小しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、ジニーメイ債に投資し、ジニーメイ債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	3
（保管費用）	(2)
（その他）	(1)
合　計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

（2023年８月23日から2024年８月22日まで）

			買付額	売付額
外国	アメリカ	特殊債券	千アメリカ・ドル 49	千アメリカ・ドル 67 (53)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）マザーファンド

■主要な売買銘柄

公　社　債

（2023年８月23日から2024年８月22日まで）

当期				
買付			売付	
銘柄		金額	銘柄	金額
		千円		千円
GINNIE MAE II POOL MA9171（アメリカ）	5.5% 2053/9/20	7,383	GINNIE MAE II POOL MA7533（アメリカ）	2% 2051/8/20	10,023

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当期末							
区分	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	569	520	75,757	89.2	－	89.2	－	－

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当期末							
区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Ginnie Mae II Pool MA4652	特殊債券	3.5000	60	56	8,259	2047/08/20
	Ginnie Mae II Pool MA6411	特殊債券	4.0000	32	31	4,630	2050/01/20
	Ginnie Mae II Pool MA7368	特殊債券	3.0000	109	99	14,493	2051/05/20
	GINNIE MAE II POOL MA7533	特殊債券	2.0000	15	12	1,875	2051/08/20
	GINNIE MAE II POOL MA7986	特殊債券	2.0000	76	64	9,407	2052/04/20
	GINNIE MAE II POOL MA8147	特殊債券	2.5000	166	146	21,254	2052/07/20
	GINNIE MAE II POOL MA8268	特殊債券	4.5000	61	60	8,856	2052/09/20
	GINNIE MAE II POOL MA9171	特殊債券	5.5000	47	48	6,980	2053/09/20
合計 銘柄数	8銘柄						
合計 金額				569	520	75,757	

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年８月22日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	75,757	89.2
コール・ローン等、その他	9,188	10.8
投資信託財産総額	84,945	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、８月22日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝145.41円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（78,898千円）の投資信託財産総額（84,945千円）に対する比率は、92.9％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年８月22日現在

項目	当期末
(A) 資産	**162,573,459円**
コール・ローン等	8,113,569
公社債(評価額)	75,757,268
未収入金	78,551,203
未収利息	151,419
(B) 負債	**77,634,036**
未払金	77,628,096
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額(A－B)	**84,939,423**
元本	97,688,820
次期繰越損益金	△ 12,749,397
(D) 受益権総口数	**97,688,820口**
１万口当り基準価額(C／D)	**8,695円**

＊期首における元本額は98,200,192円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は511,372円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
米国ジニーメイ（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用） 97,688,820円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は8,695円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は12,749,397円です。

■損益の状況

当期　自2023年８月23日　至2024年８月22日

項目	当期
(A) 配当等収益	**2,917,759円**
受取利息	2,917,764
支払利息	△ 5
(B) 有価証券売買損益	**△ 442,910**
売買益	10,963,080
売買損	△11,405,990
(C) その他費用	**△ 34,249**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**2,440,600**
(E) 前期繰越損益金	**△15,267,777**
(F) 解約差損益金	**77,780**
(G) 合計(D＋E＋F)	**△12,749,397**
次期繰越損益金(G)	**△12,749,397**

（注）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書　第11期（決算日　2024年５月８日）

（作成対象期間　2023年５月９日～2024年５月８日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

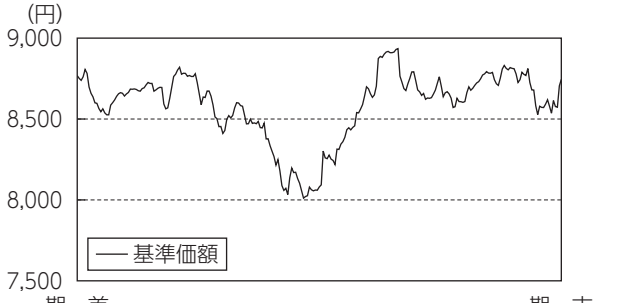
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		JPモルガン・エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2023年５月８日	8,768	－	10,991	－	94.4	－
５月末	8,586	△2.1	10,843	△ 1.4	98.1	－
６月末	8,672	△1.1	11,065	0.7	96.0	－
７月末	8,763	△0.1	11,272	2.6	92.7	－
８月末	8,601	△1.9	11,127	1.2	97.3	－
９月末	8,215	△6.3	10,677	△ 2.9	95.0	－
10月末	8,060	△8.1	10,530	△ 4.2	94.3	－
11月末	8,540	△2.6	11,274	2.6	89.2	－
12月末	8,935	1.9	11,854	7.8	93.4	－
2024年１月末	8,679	△1.0	11,654	6.0	92.0	－
２月末	8,690	△0.9	11,812	7.5	90.3	－
３月末	8,813	0.5	12,119	10.3	95.7	－
４月末	8,614	△1.8	11,934	8.6	101.5	－
(期末)2024年５月８日	8,745	△0.3	12,089	10.0	96.7	－

（注１）騰落率は期首比。
（注２）ＪＰモルガン・エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＪＰモルガン・エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注６）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：8,768円　期末：8,745円　騰落率：△0.3%

【基準価額の主な変動要因】

債券からの利息収入がプラス要因となりましたが、為替ヘッジコストがマイナス要因となり、基準価額は小幅に下落しました。

◆投資環境について

○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は上昇しました。

当作成期首より、米ドル建新興国債券のスプレッド（米国国債との利回り格差）は横ばいで推移しました。2023年７月には、米国経済の底堅さが確認され投資家の市場心理が改善する中で、スプレッドは縮小しました。９月には、米国の金融引き締めの長期化観測から米国金利が上昇したことを受け、スプレッドは拡大しました。2024年に入り、新興国での新発債の発行増加や中東情勢の緊迫などを受けて、スプレッドは拡大傾向で推移しました。当作成期末にかけては、投資家のリスク選好姿勢の改善などを背景に、特に低格付け国などにおいてスプレッドが大きく縮小しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	3
(保管費用)	(3)
(その他)	(1)
合　計	3

（注１）費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
（注２）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公　社　債

（2023年５月９日から2024年５月８日まで）

			買　付　額	売　付　額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 1,661	千アメリカ・ドル 2,934 (　－)

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）(　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公　社　債

（2023年５月９日から2024年５月８日まで）

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
Indonesia Government International Bond（インドネシア） 3.85% 2030/10/15	52,984	OMAN SOVEREIGN SUKUK SAOC（オマーン） 5.932% 2025/10/31	29,336
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND（ポーランド） 5.5% 2054/3/18	30,000	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT)（オマーン） 6.25% 2031/1/25	28,911
OMAN SOVEREIGN SUKUK SAOC（オマーン） 5.932% 2025/10/31	28,475	QATAR (STATE OF)（カタール） 4.817% 2049/3/14	28,389
South Africa Government International（南アフリカ） 4.85% 2029/9/30	27,632	Mexico Government International Bond（メキシコ） 4.75% 2032/4/27	26,584
KSA SUKUK LTD（ケイマン諸島） 4.511% 2033/5/22	27,384	Indonesia Government International Bond（インドネシア） 3.85% 2030/10/15	26,367
SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL（南アフリカ） 7.3% 2052/4/20	24,866	SOUTH AFRICA GOVERNMENT INTERNATIONAL（南アフリカ） 7.3% 2052/4/20	26,278
South Africa Government International（南アフリカ） 5.75% 2049/9/30	21,992	Turkey Government International Bond（トルコ） 5.25% 2030/3/13	25,136
URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND（ウルグアイ） 5.75% 2034/10/28	15,934	South Africa Government International（南アフリカ） 4.85% 2029/9/30	25,083
URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND（ウルグアイ） 4.375% 2031/1/23	13,812	Indonesia Government International Bond（インドネシア） 4.2% 2050/10/15	24,222
		BONOS TESORERIA PESOS（チリ） 2.55% 2032/1/27	24,091

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当期末 額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	3,268	2,792	432,709	96.7	26.7	89.3	7.4	－

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注３）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注４）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.6000	200	212	32,951	2027/09/24
	HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	200	195	30,349	2029/06/16
	POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	200	193	29,925	2054/03/18
	BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	200	173	26,916	2031/09/12
	COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	200	155	24,072	2032/04/22
	Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	50	28	4,354	2060/12/01
	BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	200	161	24,999	2033/07/27
	DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.3000	150	126	19,647	2041/01/21
	KSA SUKUK LTD	国債証券	4.5110	200	191	29,681	2033/05/22
	UNITED ARAB EMIRATES (GOVERNMENT O	国債証券	4.0500	200	188	29,284	2032/07/07
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.2500	200	158	24,584	2033/02/02
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.2800	200	158	24,528	2041/08/14
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	200	190	29,447	2035/02/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	8	5	818	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	4.2500	200	102	15,917	2038/01/09
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	60	41	6,448	2051/02/14
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	200	184	28,587	2030/10/15
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	141	21,957	2061/02/16
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	182	28,237	2029/09/30
合計 銘柄数	19銘柄						
合計 金額				3,268	2,792	432,709	

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月8日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	432,709	96.7
コール・ローン等、その他	14,740	3.3
投資信託財産総額	447,450	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝154.95円、1ユーロ＝166.56円です。
（注3）当期末における外貨建純資産（439,953千円）の投資信託財産総額（447,450千円）に対する比率は、98.3%です。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年５月８日現在

項目	当期末
(A) 資産	**885,252,871円**
コール・ローン等	4,874,930
公社債(評価額)	432,709,946
未収入金	442,269,379
未収利息	5,327,598
前払費用	71,018
(B) 負債	**437,802,651**
未払金	437,802,651
(C) 純資産総額(A－B)	**447,450,220**
元本	511,659,436
次期繰越損益金	△ 64,209,216
(D) 受益権総口数	**511,659,436口**
１万口当り基準価額(C／D)	**8,745円**

＊期首における元本額は667,015,861円、当作成期間中における追加設定元本額は216,151,980円、同解約元本額は371,508,405円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	22,047,903円
スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）	6,510,197円
スマート・アロケーション・Dガード	6,875,885円
目標利回り追求型債券ファンド	317,023,622円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）	28,768,720円
ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジあり）	127,788,140円
ＤＣスマート・アロケーション・Dガード	2,644,969円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は8,745円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は64,209,216円です。

■損益の状況

当期　自2023年５月９日　至2024年５月８日

項目	当期
(A) 配当等収益	**25,791,354円**
受取利息	25,793,804
その他収益金	30
支払利息	△ 2,480
(B) 有価証券売買損益	**△ 29,255,237**
売買益	128,970,267
売買損	△158,225,504
(C) その他費用	**△ 162,089**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 3,625,972**
(E) 前期繰越損益金	**△ 82,197,459**
(F) 解約差損益金	**54,287,555**
(G) 追加信託差損益金	**△ 32,673,340**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**△ 64,209,216**
次期繰越損益金(H)	**△ 64,209,216**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書　第11期（決算日　2024年５月８日）

（作成対象期間　2023年５月９日～2024年５月８日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

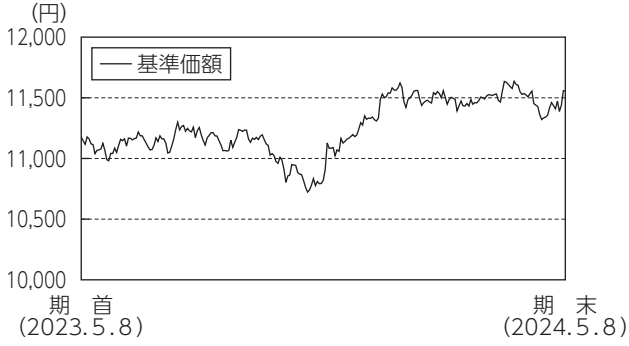
運　用　方　針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首) 2023年５月８日	11,177	－	94.3
５月末	11,085	△0.8	96.7
６月末	11,140	△0.3	96.5
７月末	11,229	0.5	95.1
８月末	11,233	0.5	97.7
９月末	11,009	△1.5	97.3
10月末	10,794	△3.4	97.0
11月末	11,295	1.1	94.9
12月末	11,585	3.7	94.6
2024年１月末	11,535	3.2	98.5
２月末	11,458	2.5	97.0
３月末	11,610	3.9	99.5
４月末	11,473	2.6	99.3
(期末) 2024年５月８日	11,559	3.4	95.0

(注１) 騰落率は期首比。
(注２) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,177円　期末：11,559円　騰落率：3.4%

【基準価額の主な変動要因】

米ドル建ハイイールド債券市況の上昇を受け、投資対象のＥＴＦ（上場投資信託証券）が値上がりしたことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は上昇しました。

当作成期首より、ＦＲＢ（米国連邦準備制度理事会）による利上げの実施や早期の引き締め終了期待のはく落により、ハイイールド債券はスプレッド（米国国債との利回り格差）を拡大するとともに金利も上昇しました。2023年７月から10月まで、スプレッドはレンジ内で推移したものの、ＦＲＢが金融引き締め環境の長期化や底堅い米国経済見通しを示唆したことなどからハイイールド債券の金利は上昇しました。11月から年末にかけては、米国経済の減速懸念から早期の利下げを急速に織り込む形で、ハイイールド債券の金利は低下しました。2024年１月以降は、米国経済の底堅さが確認されたことや、ＦＲＢ高官から早期の利下げをけん制する発言があったことなどから、ハイイールド債券の金利は上昇しました。４月下旬以降は、株高を受けてリスク選好姿勢が強まったことから、ハイイールド債券はスプレッドを縮小するとともに金利も低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	1円
(投資信託受益証券)	(1)
有価証券取引税	0
(投資信託受益証券)	(0)
その他費用	3
(保管費用)	(3)
(その他)	(1)
合　計	4

(注１) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注２) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2023年５月９日から2024年５月８日まで）

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
	アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
外国	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP	2	153	20.3	1,518

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国投資信託受益証券

銘柄		期首	当期末		
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
（アメリカ）		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		49.5	31.2	2,408	373,122
合計	口数、金額	49.5	31.2	2,408	373,122
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄		<95.0%>

（注１）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注２）＜　＞内は純資産総額に対する評価額の比率。
（注３）評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年５月８日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	373,122	94.0
コール・ローン等、その他	23,988	6.0
投資信託財産総額	397,110	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、５月８日における邦貨換算レートは、１アメリカ・ドル＝154.95円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（375,535千円）の投資信託財産総額（397,110千円）に対する比率は、94.6％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年５月８日現在

項目	当期末
（A）資産	**763,383,748円**
コール・ローン等	11,438,518
投資信託受益証券(評価額)	373,122,079
未収入金	377,033,451
未収配当金	1,789,700
（B）負債	**370,799,000**
未払金	370,799,000
（C）純資産総額(A－B)	**392,584,748**
元本	339,633,765
次期繰越損益金	52,950,983
（D）受益権総口数	**339,633,765口**
１万口当り基準価額(C／D)	**11,559円**

＊期首における元本額は474,455,713円、当作成期間中における追加設定元本額は89,268,175円、同解約元本額は224,090,123円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

５資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）	7,374,559円
スマート・アロケーション・Dガード	7,163,245円
目標利回り追求型債券ファンド	292,480,587円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）	29,881,041円
DCスマート・アロケーション・Dガード	2,734,333円

＊当期末の計算口数当りの純資産額は11,559円です。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■損益の状況

当期　自2023年５月９日　至2024年５月８日

項目	当期
(A) 配当等収益	**26,905,553円**
受取配当金	26,731,232
受取利息	179,764
支払利息	△ 5,443
(B) 有価証券売買損益	**△ 14,656,620**
売買益	104,208,394
売買損	△118,865,014
(C) その他費用	**△ 132,680**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**12,116,253**
(E) 前期繰越損益金	**55,856,394**
(F) 解約差損益金	**△ 26,291,489**
(G) 追加信託差損益金	**11,269,825**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**52,950,983**
次期繰越損益金(H)	**52,950,983**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

運用報告書（全体版）
第14期

（決算日　2024年９月10日）
（作成対象期間　2024年３月12日～2024年９月10日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2017年９月29日～2027年８月19日	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	住宅金融支援機構債マザーファンドの受益証券
	住宅金融支援機構債マザーファンド	わが国の債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、基準価額の水準等によっては、売買益（評価益を含みます。）等を中心に分配する場合があります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

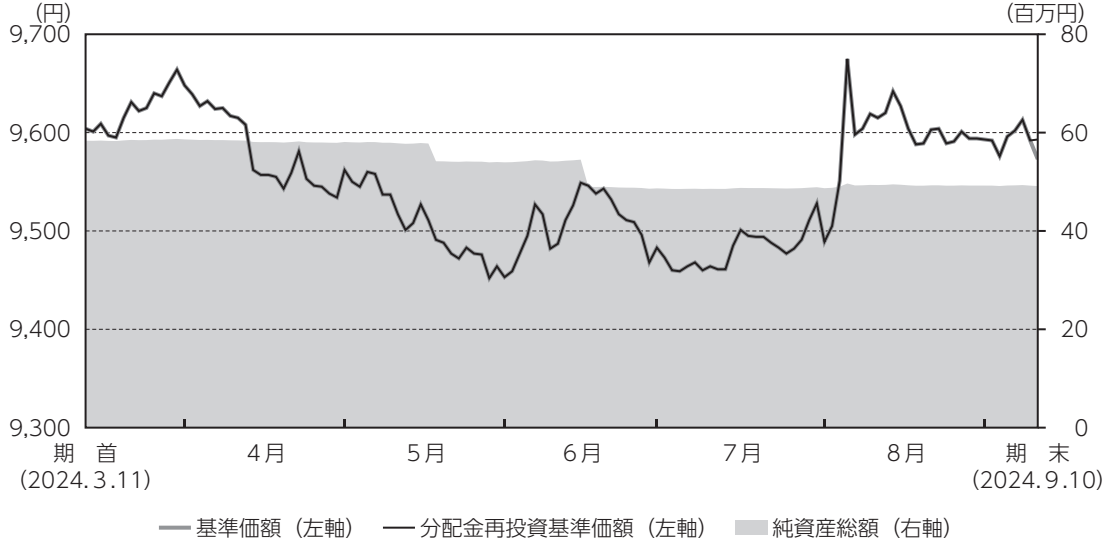
最近５期の運用実績

決算期	基準価額			ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）総合指数		公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
10期末(2022年９月12日)	9,898	20	△0.6	515.486	△1.8	97.6	－	40
11期末(2023年３月10日)	9,788	20	△0.9	507.534	△1.5	92.2	－	79
12期末(2023年９月11日)	9,642	20	△1.3	502.840	△0.9	98.4	－	66
13期末(2024年３月11日)	9,604	20	△0.2	501.941	△0.2	96.1	－	58
14期末(2024年９月10日)	9,573	20	△0.1	496.254	△1.1	95.6	－	49

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注３）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注４）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注５）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期　首：9,604円
期　末：9,573円（分配金20円）
騰落率：△0.1％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

主として住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年月日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）総合指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
（期首）2024年３月11日	9,604	－	501.941	－	96.1	－
３月末	9,648	0.5	503.272	0.3	96.3	－
４月末	9,562	△0.4	497.541	△0.9	96.0	－
５月末	9,453	△1.6	489.572	△2.5	95.6	－
６月末	9,483	△1.3	490.863	△2.2	95.9	－
７月末	9,489	△1.2	490.338	△2.3	95.8	－
８月末	9,593	△0.1	496.044	△1.2	96.0	－
（期末）2024年９月10日	9,593	△0.1	496.254	△1.1	95.6	－

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2024.3.12～2024.9.10)

■国内債券市況

国内債券市場の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、日銀のマイナス金利政策解除と長短金利操作の撤廃、追加金融引き締め観測の高まりを背景に金利は上昇しました。2024年７月に日銀は追加利上げを決定しましたが、当作成期末にかけては、米国金利の低下（債券価格は下落）や金融市場の不安定化を受けて、国内金利は低下しました。

国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて (2024.3.12～2024.9.10)

■当ファンド

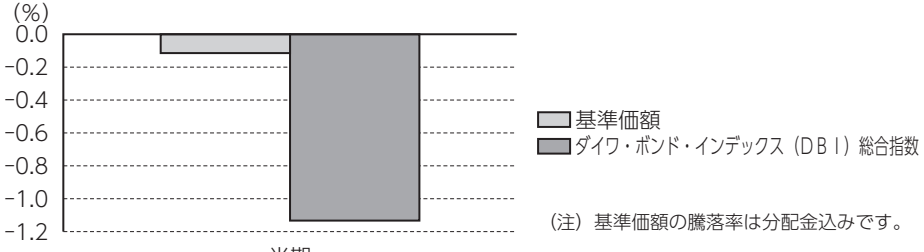
主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		当期 2024年３月12日 ～2024年９月10日
当期分配金（税込み）	**(円)**	**20**
対基準価額比率	(%)	0.21
当期の収益	(円)	20
当期の収益以外	(円)	－
翌期繰越分配対象額	(円)	346

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注４）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	21.61円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		342.47
(d) 分配準備積立金		2.55
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)		366.64
(f) 分配金		20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)		346.64

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

主として「住宅金融支援機構債マザーファンド」の受益証券を通じて、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■住宅金融支援機構債マザーファンド

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

１万口当りの費用の明細

項　　目	当期 (2024.3.12～2024.9.10)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	2円	0.022%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は9,547円です。**
（販　売　会　社）	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	2	0.024	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2024年3月12日から2024年9月10日まで）

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
住宅金融支援機構債マザーファンド	－	－	9,242	9,068

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
1	－	－	1	当初設定時における取得

（注1）金額は元本ベース。
（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
住宅金融支援機構債マザーファンド	58,703	49,461	48,877

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年9月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
住宅金融支援機構債マザーファンド	48,877	99.3
コール・ローン等、その他	361	0.7
投資信託財産総額	49,238	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年9月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**49,238,984円**
コール・ローン等	361,185
住宅金融支援機構債マザーファンド(評価額)	48,877,799
(B) 負債	**115,669**
未払収益分配金	102,629
未払信託報酬	11,661
その他未払費用	1,379
(C) 純資産総額(A－B)	**49,123,315**
元本	51,314,688
次期繰越損益金	△ 2,191,373
(D) 受益権総口数	**51,314,688口**
1万口当り基準価額(C／D)	**9,573円**

＊期首における元本額は60,754,403円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は9,439,715円です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,573円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,191,373円です。

住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）

■損益の状況

当期　自2024年３月12日　至2024年９月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**54円**
受取利息	54
(B) 有価証券売買損益	**△ 45,068**
売買益	61,408
売買損	△ 106,476
(C) 信託報酬等	**△ 13,040**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 58,054**
(E) 前期繰越損益金	**△1,187,763**
(F) 追加信託差損益金	**△ 842,927**
(配当等相当額)	(1,757,376)
(売買損益相当額)	(△2,600,303)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△2,088,744**
(H) 収益分配金	**△ 102,629**
次期繰越損益金(G＋H)	**△2,191,373**
追加信託差損益金	△ 842,927
(配当等相当額)	(1,757,376)
(売買損益相当額)	(△2,600,303)
分配準備積立金	21,431
繰越損益金	△1,369,877

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	110,933円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,757,376
(d) 分配準備積立金	13,127
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	1,881,436
(f) 分配金	102,629
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,778,807
(h) 受益権総口数	51,314,688口

収益分配金のお知らせ	
１万口当り分配金（税込み）	**20円**

住宅金融支援機構債マザーファンド

運用報告書　第17期（決算日　2024年９月10日）

（作成対象期間　2024年３月12日～2024年９月10日）

住宅金融支援機構債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

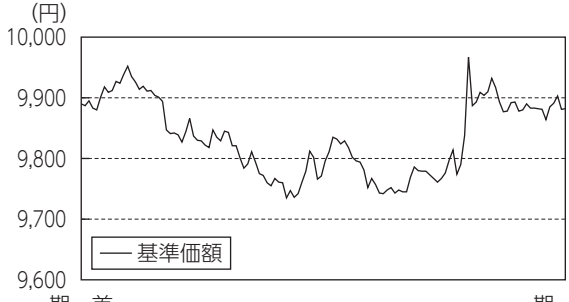
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年　月　日	基準価額		ダイワ・ボンド・インデックス（ＤＢＩ）総合指数		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2024年3月11日	9,890	－	501.941	－	96.6	－
3月末	9,935	0.5	503.272	0.3	96.8	－
4月末	9,847	△0.4	497.541	△0.9	96.4	－
5月末	9,736	△1.6	489.572	△2.5	96.1	－
6月末	9,767	△1.2	490.863	△2.2	96.4	－
7月末	9,774	△1.2	490.338	△2.3	96.3	－
8月末	9,882	△0.1	496.044	△1.2	96.6	－
(期末)2024年9月10日	9,882	△0.1	496.254	△1.1	96.0	－

(注１) 騰落率は期首比。
(注２) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注３) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注４) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,890円　期末：9,882円　騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

主として住宅金融支援機構が発行する債券に投資した結果、債券価格の下落により、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、日銀のマイナス金利政策解除と長短金利操作の撤廃、追加金融引き締め観測の高まりを背景に金利は上昇しました。2024年７月に日銀は追加利上げを決定しましたが、当作成期末にかけては、米国金利の低下（債券価格は下落）や金融市場の不安定化を受けて、国内金利は低下しました。

国債利回りの上昇を受けて、住宅金融支援機構が発行する債券の利回りも上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、住宅金融支援機構が発行する債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。金利の方向性、利回り水準、格付けや流動性等を総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用	－
合　計	－

(注１) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注２) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公　社　債

(2024年３月12日から2024年９月10日まで)

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	特殊債券	－	－ (58,470)

(注１) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注２) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注３) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期末						
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特殊債券（除く金融債券）	1,687,387	1,607,685	96.0	−	96.0	−	−

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区分		銘柄	当期末 年利率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
特殊債券（除く金融債券）		100 住宅機構RMBS	0.8400	147,786	144,992	2050/09/10
		103 住宅機構RMBS	0.8600	106,026	103,905	2050/12/10
		107 住宅機構RMBS	0.4800	574,490	547,776	2051/04/10
		108 住宅機構RMBS	0.3400	591,550	559,665	2051/05/10
		172 住宅機構RMBS	0.3100	85,913	78,816	2056/09/10
		177 住宅機構RMBS	0.4000	87,939	81,141	2057/02/10
		194 住宅機構RMBS	0.9400	93,683	91,387	2058/07/10
合計	銘柄数	7銘柄				
	金額			1,687,387	1,607,685	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年9月10日現在

項目	当期末 評価額	比率
	千円	%
公社債	1,607,685	96.0
コール・ローン等、その他	66,307	4.0
投資信託財産総額	1,673,993	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年9月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**1,673,993,502円**
コール・ローン等	66,307,848
公社債(評価額)	1,607,685,654
(B) 負債	**−**
(C) 純資産総額(A−B)	**1,673,993,502**
元本	1,694,041,069
次期繰越損益金	△ 20,047,567
(D) 受益権総口数	**1,694,041,069口**
1万口当り基準価額(C／D)	**9,882円**

＊期首における元本額は1,750,721,116円、当作成期間中における追加設定元本額は735,864円、同解約元本額は57,415,911円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
住宅金融支援機構債ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用） 49,461,445円
ダイワ住宅金融支援機構債ファンド −Mr．フラット− 1,644,579,624円
＊当期末の計算口数当りの純資産額は9,882円です。
＊当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は20,047,567円です。

■損益の状況

当期 自2024年3月12日 至2024年9月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**4,303,481円**
受取利息	4,303,672
支払利息	△ 191
(B) 有価証券売買損益	**△ 6,099,392**
売買益	2,307,529
売買損	△ 8,406,921
(C) 当期損益金(A＋B)	**△ 1,795,911**
(D) 前期繰越損益金	**△19,244,769**
(E) 解約差損益金	**1,001,429**
(F) 追加信託差損益金	**△ 8,316**
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	**△20,047,567**
次期繰越損益金(G)	**△20,047,567**

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。